

1 若葉小学校における施設整備の当初計画案

(1) 現行スケジュール

○現行基本計画において、喫緊の課題である若葉小学校の不足教室対策の位置付け

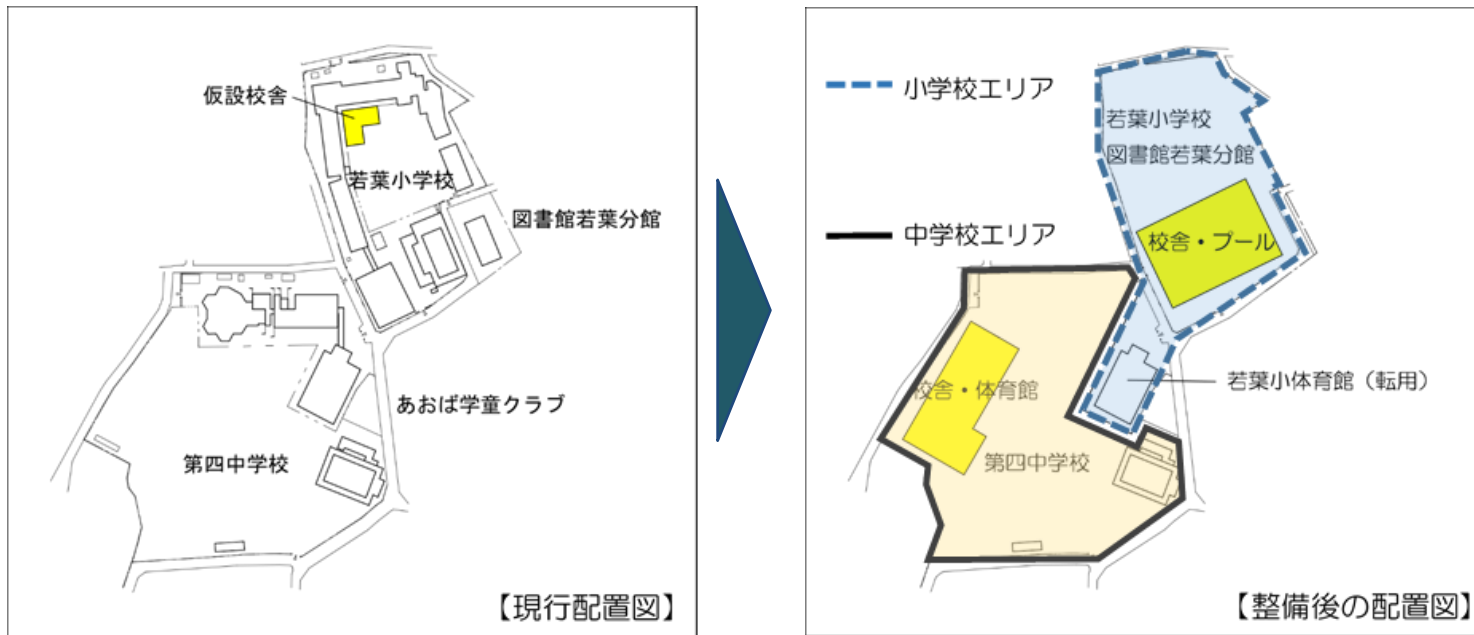
現行基本計画への位置付け			
	令和2年度	令和3年度	令和4年度
若葉小学校	仮設校舎建設		
	基本・実施設計	校舎増築工事	

(2) 若葉小学校及び周辺の公共施設（第四中学校・図書館若葉分館）における施設の課題

○市の公共施設の多くが建設後50年以上を経過し、施設の老朽化が大きな課題となっており、市では、公共施設全体の総合的かつ計画的な管理を推進するため、公共施設マネジメントに取り組んでいます。このため、若葉小学校の施設整備の検討に当たっては、周辺公共施設も含めた検討を進めてきました。

若葉小学校	第四中学校	図書館若葉分館
<ul style="list-style-type: none"> 児童数の増加に伴う不足教室対策 既存校舎の老朽化 校庭面積が狭く、校庭を使用している教育活動に支障 	<ul style="list-style-type: none"> 将来的な生徒数の増加に伴う不足教室対策 既存校舎の老朽化 ハチの巣型（六角形）教室の解消 	<ul style="list-style-type: none"> 建物の老朽化 室内環境等の改善 バリアフリー対応

(3) 施設整備内容の検討案イメージ



(4) これまでの検討案における課題

- ・若葉小学校の校庭の狭さが解消されず、第四中学校の校庭も不整形となる。
- ・段階的な整備となり事業期間が長期に及び、事業コストや学校運営への影響が大きい。
- ・若葉小学校の敷地の関係から、第四中学校の体育館を使用することも想定され、この場合、児童の安全対策や施設管理の負担が増加する。

2 若葉小学校・第四中学校・図書館若葉分館一体的整備検討案

(1) 一体的整備案のスケジュール案

令和7年度整備工事の着手を目途に、令和3年度は基本構想の策定を進めます。また、基本構想の策定に当たっては、学校関係職員や学校運営に係る市民代表者等で構成する調布市立若葉小学校・第四中学校施設整備検討委員会を設置し検討を進めます。

・全体スケジュール案

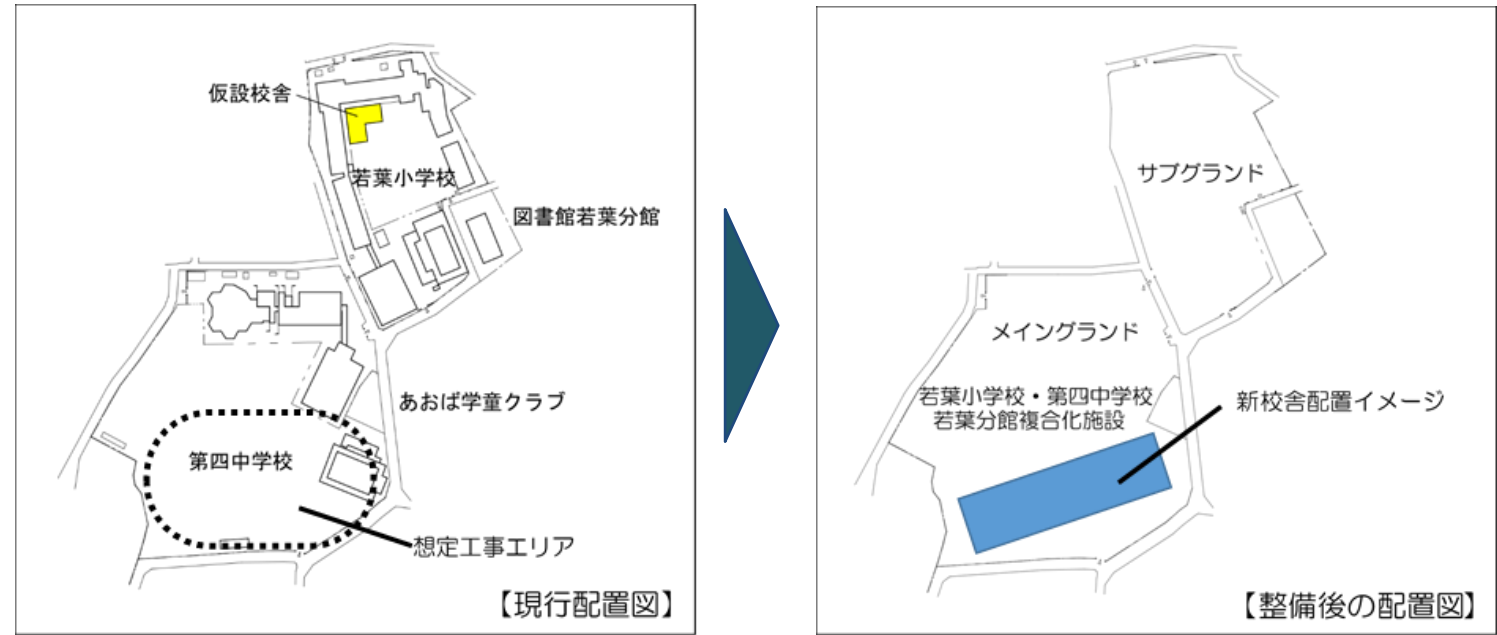
現行基本計画事業の見直し							
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
若葉小学校			仮設校舎建設				新校舎供用開始
第四中学校	基本構想	PFI導入の検討 事業者選定	基本計画 基本設計・実施設計	校舎築造工事			既存校舎解体 外構整備
図書館 若葉分館							※移転

* PFI（Private Finance Initiative）とは、公共事業を実施するための手法の一つで、民間の資金と経営能力・技術力（ノウハウ）を活用し、公共施設等の設計・建設・改修・更新や維持管理・運営を行う公共事業の手法のことです。

・令和3年度

令和3年度	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
基本構想 検討会	設置	6回程度の開催を予定									策定

(2) 一体的整備検討案のイメージ



(3) 一体的整備検討におけるメリット

- ・若葉小学校敷地を校庭専用として校庭の狭さを解消するとともに、第四中学校の校庭も有効に活用できる。
- ・一括して整備工事を実施することから、事業期間の短縮化や事業コストの縮減が期待できる。
- ・工事動線を明確に区分できることから、学校運営への影響を最小限に抑えられる。
- ・小・中連携教育を発展させるとともに、一体型施設の特徴を活かした新たな教育活動の推進が図れる。